

グリーン・エコー第63回演奏会

解説

アメリカの作曲家ダン・フォレストDan Forrest (1978-)の『ユビラーテ・デオ』(2016)は、旧約聖書の「詩篇」のテキスト「おお、すべての国よ、主にあつて喜びあれ」をテーマに、七つの異なる言語で演奏されます。ラテン語、ヘブライ語、アラビア語、北京語、ズルー語、スペイン語、英語で地球全体が一つになって歌う、歓喜の音楽です。2016年に初演されたばかりのこの曲を始め、初めて聴く人にも大変わかりやすいメッセージと美しく力強い彼の音楽は、世界中の人々に支持され、これからも合唱界だけでなくあらゆるコンサートで聴衆の心を捉え続けることでしょう。

イギリスの作曲家カール・ジェンキンスKarl Jenkins (1944-)は、クラシックとジャズ・ロックをフィールドとして活躍する現代作曲家です。1990年代には彼の結成した「アディエマス」のデビューアルバム『聖なる海の歌声』が世界的にヒットしました。ジェンキンスの『グローリア』(2010)は、『平和への道程』(2001)と並んで彼の代表作となるオーケストラ付き合唱大曲です。ラテン語の「グローリア」の典礼文にヘブライ語で歌われる「詩篇150」や英語の聖歌が挿入されています。楽章の間には、ヒンズー教、仏教、道教、イスラム教の聖典が朗読され、様々な宗教における賛美の形態が提示されます。

いずれの曲も、時代が引き裂いてしまった現代社会に地球のあるべき姿を示したもので、まさに今、世界が抱えている問題への率直で神々しいまでのアンチテーゼとなっています。(記:河辺泰宏)



Soprano
守谷 由香
MORIYA Yuka

武蔵野音楽大学卒業。同大学院修了。外務省所管「日露学生交流センター」より青年交流事業音楽交流代表としてモスクワに派遣。二期会ニューウェーブオペラ『子どもと魔法』火でデビュー。日生劇場『フィガロの結婚』ケルビーノ、『ヘンゼルとグレーテル』ヘンゼル、東京二期会『ウィーン気質』ペピ等、多くのオペラに出演。近年では東京二期会『魔笛』(宮本亜門演出)パパゲーナ、日生劇場『セビリアの理髪師』(栗国淳演出)ベルタを見事に演じ好評を博した。コンサートでもベートーヴェン「第九」等の他「ディズニー・オン・クラシック」にもヴォーカリストとして出演、活躍の場を広げている。「NHKニューイヤーオペラコンサート」出演。二期会会員



Mezzo Soprano
下園 理恵
SHIMOZONO Rie

国立音楽大学卒業。二期会オペラ研修所マスタークラス修了。修了時に優秀賞受賞。『カヴァレリア・ルスティカーナ』サントウツァでデビュー。『カルメン』タイトルロール・メルセデス、『コジファントゥッテ』ドラベッラ、『こうもり』オルロフスキー等、多数オペラに出演。東京二期会では宮本亜門演出『フィガロの結婚』ケルビーノに抜擢され大成功を収める。オペラのみならずNHKニューイヤーコンサート、ミュージカル『レ・ミゼラブル』エポニーヌ、またベートーベンの第九や宗教曲のアルトソクなど多方面に渡って活躍している。また、文化庁「次代を担う子供の文化芸術体験事業」や全国各地の学校公演も行っている。二期会会員



Conductor
松井 慶太
MATSUI Keita

1984年、青森県八戸市生まれ。2007年、東京音楽大学指揮科卒業。指揮を広上淳一、汐澤安彦の両氏に師事。2009年、第15回東京国際音楽コンクール入賞・奨励賞受賞。これまでに、ライブツィヒ響、ブラハ響室内オーケストラ、ドナウ響、東京シティ・フィル、日フィル、オーケストラ・アンサンブル金沢、大阪響、九響、京響、群響、札響、セントラル愛知響、仙フィル、名フィル、山響、東京吹奏楽団、東京室内歌劇場等を指揮。2008～2014年には、N響定期演奏会にてデットワ、ミョンフン、ルイージ、ソヒエフらのもとで合唱指揮を務め、公演を成功に導く。2011年～2018年東京混声合唱団コンダクター・イン・レジデンス。2022年9月よりオーケストラ・アンサンブル金沢コンダクターに就任。



二胡
霍 晓君
フオ シャオジュン
HUO Xiaojun

天津出身。中国国家一級演奏家。元女子十二楽坊メンバー。8歳で国家の英才教育プロジェクトにより才能を見出され、二胡の英才教育を受ける。天津音楽院附属中学、高校を経て、中国における音楽の最高学府である中国音楽学院を優秀な成績で卒業。その後北京の中国歌劇舞劇院(国家劇院)に入団。2001～15年の間、二胡首席奏者を務める。アジア・アメリカ・欧州・豪州の17ヶ国で数多くの舞台に立つ。その風格と品格のある音色で多くの賞賛を得ている。現在、桜美林大学孔子学院二胡講師。中国音楽家協会会員。中国民族管弦楽学会二胡専門委員会理事。中国民盟会員。



揚琴
沈 兵
シェン ピン
SHEN Bing

浙江省杭州市生まれ。中国国家一級演奏家(揚琴)。上海音楽学院(大学)揚琴演奏学科に、特別推薦により僅か16歳で入学。優秀な成績で卒業後、浙江省歌舞劇院民族楽団ソリストとして国際中国民族音楽コンクール優秀演奏賞をはじめ、数々の国際コンクールで金賞を獲得する。アメリカ、欧州を初め、十数余りの国に招待されリサイタルを行っている。改良された十二音律揚琴を使って、その高度なテクニックと繊細な芸術性で多くの人々を魅了。2000年に来日し、大阪、長崎、北海道など日本を拠点に、リサイタルを行うなど国内外各地で演奏活動を行っている。中国音楽の普及にも務め、揚琴アカデミーを主宰。

*グリーン・エコーでは、全日本合唱連盟の新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドラインに沿った感染防止対策を講じた上で、演奏会を開催いたします。

*新型コロナウイルス感染拡大によって演奏会の開催が中止される場合は、事前にグリーン・エコーのホームページでお知らせし、チケットの払い戻しを行います。

■お客様へのお願い

- 会場内では常時マスクの着用をお願いします。
- クロークは閉鎖いたします。大きな荷物の持ち込みはご遠慮下さい。
- 開場前およびホワイエなどでは、社会的距離を確保される様をお願いします。
- 入場時の検温、手指消毒にご協力下さい。なお入場にお時間がかかることが予想されるため、余裕をもってお越しください。

- 会場内での会話は極力お控えいただき、終演後の「ブラボー」などの掛声はご遠慮ください。
- 出演者への差し入れや贈り物、面会はご遠慮ください。
- 飲食物の販売は休止いたします。

※2022年11月現在の対応のため、感染状況によっては変更があります。

